

第 3 回 男女共同参画審議会 議事録

令和 5 年 3 月 1 4 日（水） 15：00～17：00

出席者：審議会委員 14 名

（鈴木まり子、永野涼子、福長たか江、桐畑りか、藤森新五、久永公子、杉浦直、袴田くるみ、稲葉紗恵、夏目裕子、松野裕貴、西藤正江、山中洸武、石田真之介 敬称略）

出席者：地域づくり応援課長、課長補佐、担当者 2 名

1 課長あいさつ

- ・自由に意見が言いあえる「対話の場」を磐田市の文化にしていきたい。
- ・今後も引続き協力をお願いしたい。

2 委員長あいさつ

- ・国会でも男女共同参画の話題がでるが、国の動きは市町にも影響してくる。
- ・男性が家事をすると聞き優しいと感じたことがあり、自身も意識がまだ足りていない部分があると感じた。

3 報告事項

- (1) 令和4年度男女共同参画推進授業の実績報告【基本的施策2-④】…資料1
- (2) 「静岡県パートナーシップ宣誓制度」について【基本的施策1-②】…資料2
- (3) 磐田市男女共同参画講演会について【基本的施策2-④】…資料3
- (4) 「地域活動における男女共同参画推進」の啓発について【基本的施策8-⑱】…資料4
- (5) 令和5年度ダイバーシティ推進室の設置について…資料5

事務局 委員	資料説明 資料5「やさしい日本語の手引き」の作成とあるが、自治会長ハンドブックにもやさしい日本語に関して掲載したらどうか。高齢者や子どもなど多くの人に理解してもらえる言葉として紹介しても良いのではないかと。
事務局	「やさしい日本語の手引き」は、20 ページ程度の冊子で作成予定である。冊子が出来たら自治会長にも配布する。今後、自治会長ハンドブックに、自治会長がよく使う言葉や気をつけて欲しい点を掲載していきたい。
委員	資料110 年前の学校職員や人権擁護委員向けの研修と内容が同じだった。その研修会も職業選択に関する内容であった。職業は、性別によって決まらない。学校で様々な講師の方の授業を実施することで子どもたちの視野が広がると思う。
委員	資料 2 国のサービスはなにがあるか聞きたい。また、事実婚や遺産相続、税金関係等、先進地域と比較し磐田市はどうか。
事務局	国では、遺産相続、税金関係等の民法改正が行われていない。法改正は進んでいないが、当事者が困っているため市町の行政サービスの範

委員	<p>囲でパートナーシップ宣誓制度を始めた。制度が導入されたばかりであり、他市に比べて遅れているとは思っていないが都心に比べると遅れている部分がある。</p> <p>資料 2 パートナーシップ宣誓制度の反対の意見はどういった点で反対意見が出るのか。</p>
事務局	<p>見た目が男性で心が女性の場合に女性専用風呂に入ることや、見た目が男性でオリンピック等の大会に女性として参加することなど、様々な問題がある。当事者の方が周りにいないため理解が十分でない。</p>
委員	<p>資料 3 マイノリティデザインの講演会について、平日の夜や土日など参加しやすい時間帯を検討して欲しい。周知方法について、企業や他団体と連携し周知できると良い。</p>
委員	<p>資料 3 参加者がどのような方法で講演会を知ったのかについて、アンケートはとるのか。</p>
事務局	<p>アンケート調査は、今後実施していきたい。</p>
委員	<p>資料 2 パートナーシップ宣誓制度について、婚姻届けはどこでも受付が可能だが、宣誓の受付は決まった場所しか出来ないのはなぜか。</p>
事務局	<p>県の制度であり、磐田市でも宣誓受付のため場所の提供が出来る旨の回答を県に対して行っている。今後、相談があれば対応していく。</p>
委員	<p>資料 5 外国人アンバサダーは、どのような活動をしていくのか。外国の方に対し騒音問題やごみの出し方などの文化の違いをどう伝えていくか悩む。外国人アンバサダーに期待する取組や役割はあるか。</p>
事務局	<p>市からの情報を独自の外国籍の方とのコミュニティに届けることや多文化共生社会協議会で、外国の方の悩みや困りごとについて情報提供をしてもらいたい。多文化関係課と意見交換会も実施する。</p>

4 協議事項

- (1) 「性別による固定的な役割分担意識の改善」に関する次年度の取組（案）について
【基本方針 1】…**資料 6**
- (2) 性の多様性に関する市民啓発の取組（案）について【基本方針 1-②】…**資料 7**

■ 「性別による固定的な役割分担意識の改善」に関する次年度の取組（案）について

事務局	資料説明
委員	<p>市民活動団体など、より多くの市民を巻き込んだパネル展が実施できたら良いと思う。</p>
委員	<p>小中学校の出前講座の申し込みは、どのように募集しているのか。早めに募集をかけ多くの小中学校に行ってもらいたい。</p>
事務局	<p>毎年、6月～7月に小中学校の出前講座の開催希望及び希望日程を各学校に提出してもらい出前講座の講師と担当課で調整をしている。学校への案内はなるべく早めに行っていきたい。</p>
委員	<p>市内全小中学校で出前講座を開催して欲しいが、現実的に厳しい。</p>

事務局	そのため、プロモーション動画を作成し市内全学校へ発信すると良いと思う。
委員	プロモーション動画の作成も検討していきたい。
委員	交通安全に関して啓発 CM を流したところ効果があったと聞いたことがある。動画を作り Youtube で動画を流すだけでも効果があるのではないか。
委員	前年度から計画的に教育委員会と協力し、学校での講座や講演会など企画を進めていくと良い。
事務局	自治会長向けの基礎講座は開催するのか。市長の思いを地域に伝え、地域としてどのように住みやすい磐田市にしていくかといった基礎講座を行うと自治会長が目指すものが見えるのではないか。
委員	自治会ごとに自治会長選出方法は異なる。市として自治会に対しどのように働きかけていくか検討する。
委員	見付地区で女性役員が一人となってしまう。シニア世代への啓発は若い世代への啓発より難しいと感じている。
委員	家事などの分担について妻から夫へ伝えるより、子どもから夫へ伝えるほうが男性は気がついてくれる。子どもに対する啓発活動があって良いと思う。
事務局	シニア世代への啓発は、どのように行うのか。
委員	男女平等の考え方が若い世代の間では、あたりまえの考え方であると伝えていく。
委員	学校でもプチ企画展を行うと、子どもたちへ発信ができると思う。

■性の多様性に関する市民啓発の取組（案）について

事務局	資料説明
委員	講演会の開催について、オンライン開催を検討しても良いのではないかと。また、リアルで開催した講演会を動画で配信してはどうか。庁内レインボーフラッグの啓発動画を市民向けにも配信してはどうか。
事務局	民間団体「虹色ダイバーシティ」が youtube で動画配信している。一般の方も見る事が出来るため情報発信していく。
委員	庁内レインボーフラッグとあるが、レインボーフラッグをジュビロードに掲出するといった一般市民の目につくところに掲げると良い。
事務局	現状、庁内窓口に 100%掲げている。職員が正しく理解することが大切である。地域や学校の理解も少しずつ深めていきたい。
委員	性の多様性について十分に理解することは難しい。性別に関わらず能力に差がある。男女が平等であるということを多くの人に何度も何度も目にしてもらうことで理解してもらえらる。
委員	機械に疎くオンライン開催だけでなくリアル開催もやって欲しい。

委員	市民啓発について、当事者の思いと啓発活動の内容がずれてしまうのは良くないと思う。啓発活動を行っていくうえで、当事者の思いをどの程度くんで実施していくのか。
事務局	当事者を招いた講演会を実施していく予定。実際に当事者の方の話を聞き、当事者の生きづらさや悩みを理解してもらいたい。
委員	講演会やワークショップは、そもそも理解している方のみの参加だけでは意味がない。自治会長や地区長など理解してもらいたい方に参加案内をしてはどうか。
事務局	自治会長や地区長などへの参加案内はしていきたい。また、民間団体やNPOと共催することで、市が声をかけられないところへの声かけが可能になる。
委員	講演会の団体視聴ができると良い。男女共同参画を学びながら物販をするなどひと工夫があるとさらに良い。
委員	LGBTQに関する映画が最近あるが、映画の上映会を実施し参加した方で意見交換を行うワークショップができたら良いのではないかな。
委員	LGBTQに関する交流センター講座は出席者が少なかった。しかし、講座を受けて地域に活かせると考え、一人でも講座の内容を自分事としてとらえてもらえたら嬉しい。
委員	小中学校で読み聞かせを実施している。男女共同参画に関する絵本を読んでもらい、〇〇週間に合わせてボランティアの方と啓発の協力ができたら良い。
委員	男性になってみる体験、女性になってみる体験ができる講座の開催があったら良いのではないかな。当事者の苦しみを体験しないと、当事者の気持ちは理解できない。
委員	既存の活動を活かして啓発していくと良い。
委員	学校の授業で啓発を行うのは、学校側の負担もあり大変。現状、各学校ではPTAを集め講演会を開催しているため、既存の活動を活かし、講演会で男女共同参画に関する内容をお願いしても良いと思う。

5 連絡事項

6 閉会